



# 令和6年度 社会資本整備の推進に関する 提案・要望



令和5年10月



北海道・北海道議会



# 我が国の発展に貢献する 北海道の社会資本整備の推進

北海道は、豊富な再生可能エネルギーをはじめ、我が国最大の供給力を有する農林水産業、世界に誇る自然や文化を活かした魅力的で質の高い観光資源といった大きなポテンシャルを有しており、こうした北海道ならではの独自性や優位性を活かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現と我が国の発展への貢献をめざして取り組んでいます。

こうした中、人口減少や高齢化の急速な進展に伴う需要の減退や、地域や産業の担い手不足、交通ネットワークの確保など、多くの課題に直面しています。

また、近年頻発・激甚化する自然災害や今後一斉に更新期を迎える施設の老朽化への対応など、社会資本整備を取り巻く環境は極めて厳しい状況となっています。

道としては、このような状況を踏まえ、北海道が有するポテンシャルを最大限発揮しながら、自然災害から道民の命と暮らしを守る「防災・減災、国土強靱化」や、安全・安心な社会資本を次世代へつなぐ「インフラメンテナンス」、地域経済の活性化を図り、道民の生活や社会活動を支える「持続可能な社会・経済の形成」の3つの柱を重点的に推進し、その実施にあたっては「ゼロカーボン北海道の実現」や「デジタル社会の実現」に向けた取組を横断的に進めるとともに、次世代半導体製造拠点のインフラ整備など、社会資本整備を戦略的・効果的に推進するために必要な予算の確保を要望します。

つきましては、こうした本道の実情や取組などをご理解いただき、令和6年度の施策の推進や予算編成に当たっては、北海道の活性化、ひいては我が国の成長・発展に必要な事項について、特段の御配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和5年10月

北海道知事

鈴木 直道

# 目次

■重点要望事項	……	P1
■防災・減災、国土強靱化	……	P3
◎流域治水の推進		
◎災害に強い国土幹線ネットワークの機能確保		
◎災害に強いまちづくりの推進		
■インフラメンテナンス	……	P9
◎老朽化対策予算の確実な確保		
◎長寿命化や維持管理に係る制度の創設や財政支援の充実・強化		
■持続可能な社会・経済の形成	……	P11
◎高規格道路等ネットワークの整備促進		
◎除排雪等に係る財政支援の充実・強化		
◎地域の特性に応じた魅力的なまちづくりの推進		
■ゼロカーボン北海道の実現	……	P15
◎住宅・建築物の脱炭素化の推進		
◎環境負荷の少ない交通・物流基盤の構築		
◎吸収源対策と気候変動の適応に関する取組の推進		
■デジタル社会の実現	……	P17
◎建設現場における新技術の活用による生産性の向上		
◎道路除雪における技術開発の推進		
◎施設管理や災害時におけるデジタル技術の活用による効率化・迅速化		
■施策や制度に関する要望	……	P19



# 重点要望事項

## ■北海道開発予算等の総額確保

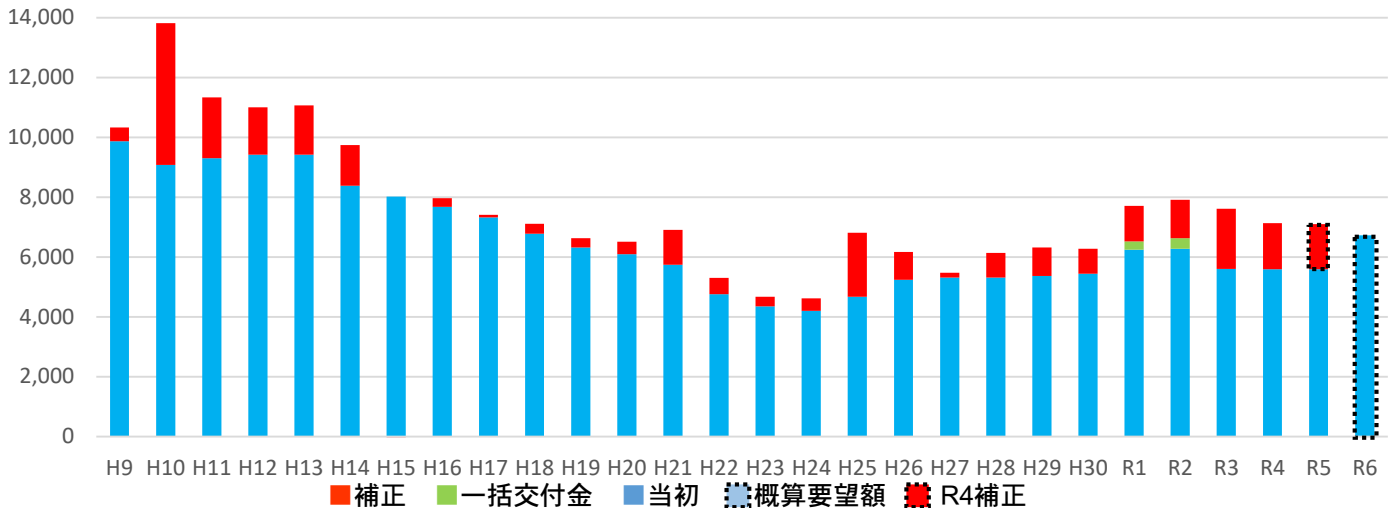
道民の命と暮らしを守る「防災・減災、国土強靱化」や、安全・安心な社会資本を次世代につなぐ「インフラメンテナンス」、道民生活や社会活動を支える「持続可能な社会・経済の形成」などに必要な社会資本整備を着実に推進するため、令和6年度の北海道開発予算等について総額を確保すること。

## ■防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の推進

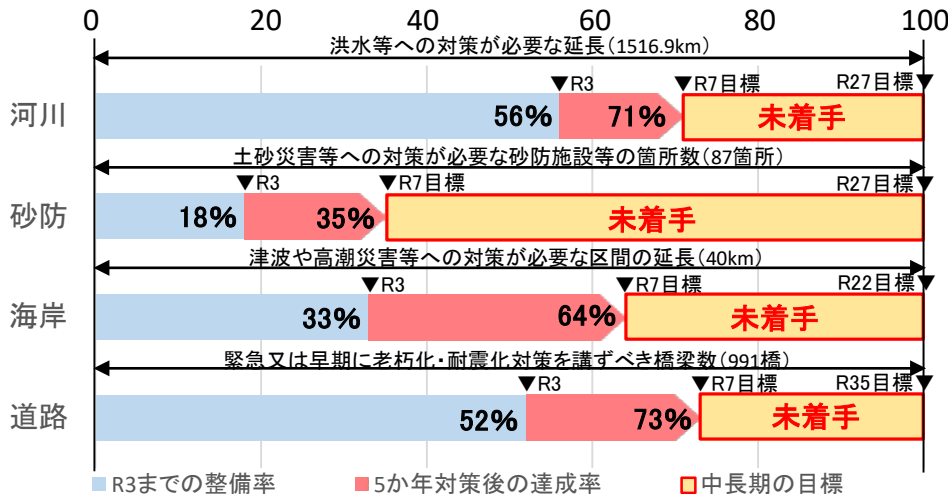
災害などから、国民の生命・財産・暮らしを守るため、「5か年加速化対策」の着実な推進に必要な予算を確保するとともに、改正法に基づき国土強靱化実施中期計画を定め、継続的・安定的に国土強靱化の取組を推進すること。

●北海道開発事業費の推移（国費）

（単位：億円）



●「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に関する北海道の中長期目標の達成率



5か年加速化対策の推進・予算の確保

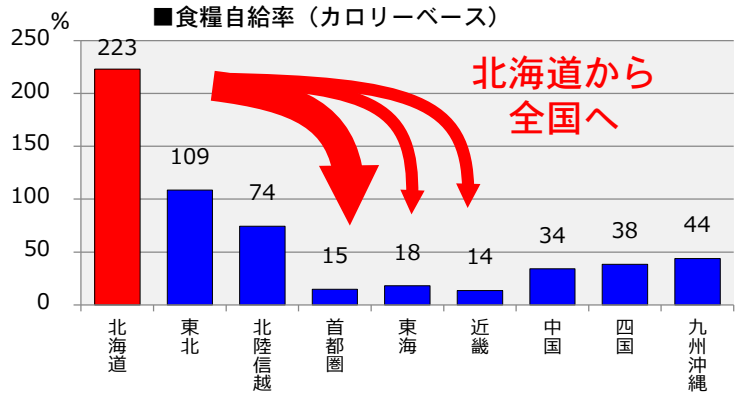
5か年加速化対策後も早期対策が必要

## 【参考】

### ◆我が国の発展に貢献する北海道

#### ●食料安全保障の強化に貢献する北海道

北海道は、我が国最大の食料供給地であり、「食料自給率向上」および政府が掲げる「2030年までに農水産物・食品の輸出額5兆円」といった輸出拡大戦略の実現ならびに我が国の食料安全保障の強化に貢献します。



#### ●2050年カーボンニュートラルの実現に貢献する北海道

豊富な再生可能エネルギーや森林吸収量などの最大限の活用、積雪寒冷地ならではの環境イノベーションなどの北海道の強みを発揮し、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献します。

#### ■北海道の再生エネルギー導入ポテンシャル

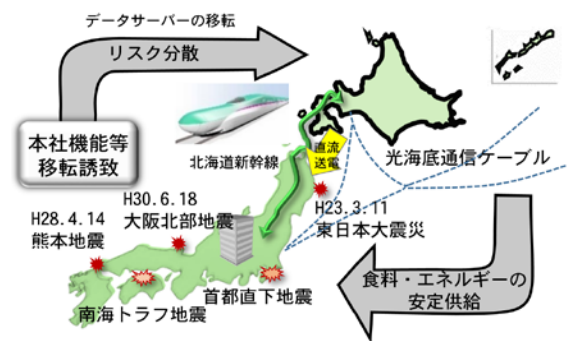


【出典：風力発電、太陽光発電、中小水力発電、地熱発電は、再生可能エネルギー情報提供システム（REPOS）2022年3月修正版（環境省）、バイオマス産業都市は、2023年1月12日現在（農水省）、森林面積は、森林・林業統計要覧2022（林野庁）】

#### ●道民の命を守り、国全体の強靱化に貢献する北海道

自然災害に対する北海道自らの脆弱性を克服し、道民の命を守るとともに、地域間のネットワークを基本としたバックアップ体制を構築し、国全体の強靱化に貢献します。

#### ■国全体の強靱化に貢献するバックアップ機能を発揮



#### ●観光立国の実現に貢献する北海道

広大な自然や密になりにくいアウトドア環境などの優位性や、多くの観光資源を有しており、日本を代表する観光拠点として観光立国の実現に貢献します。

#### ■観光立国・北海道（豊富な観光資源）



アドベンチャートラベル  
ワールドサミット2023



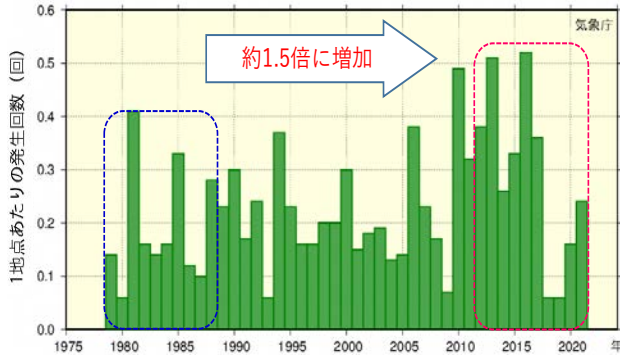
アイヌ古式舞踊（ウポポイ）



# 防災・減災、

## 気候変動の影響は特に北海道で顕著 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震が切迫

●北海道地方のアメダス1地点当たりの  
1時間降水量30mm以上の年間発生回数



【出典：札幌管区気象台より提供】

●過去30年間（1990～2019）の水害被害額



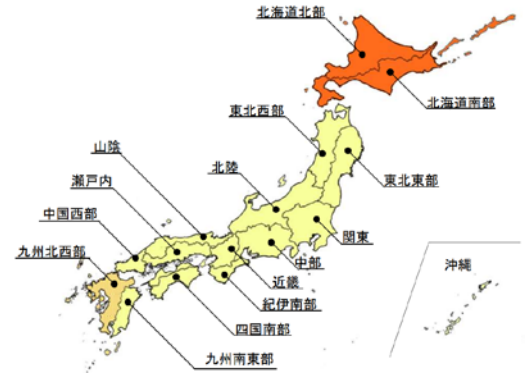
【出典：国土交通省統計資料】

●今世紀末時点での降雨量の変化倍率

地域区分	2℃上昇	4℃上昇	
		短時間	
北海道北部、北海道南部	1.15	1.4	1.5
九州北西部	1.1	1.4	1.5
その他（沖縄含む）地域	1.1	1.2	1.3

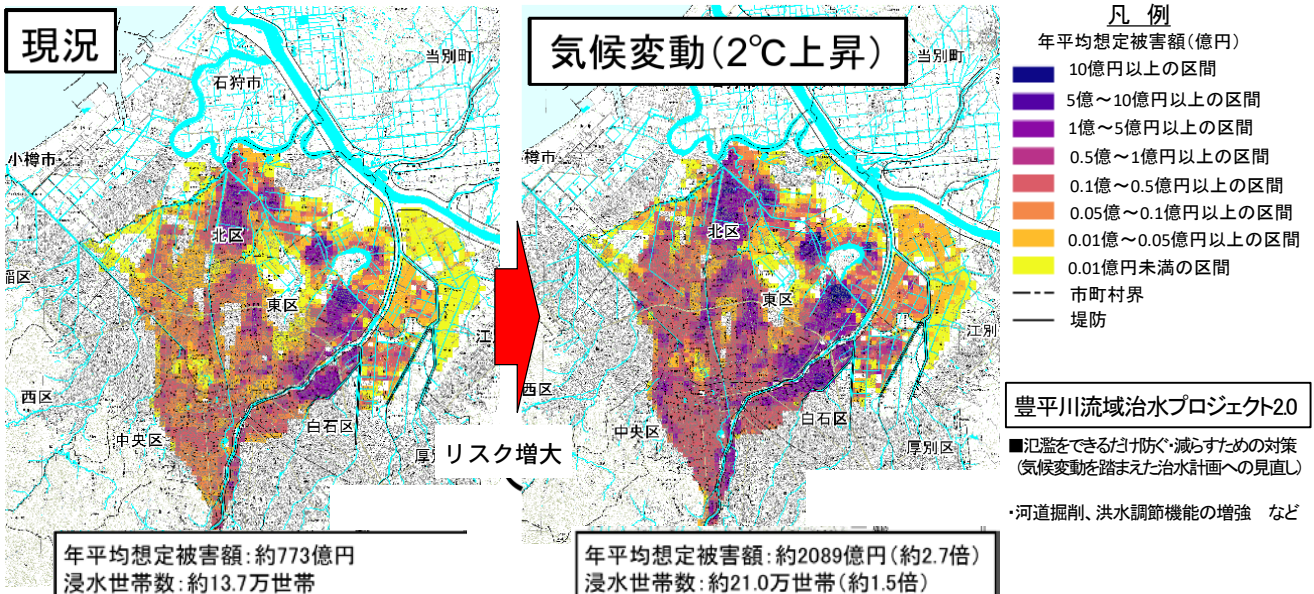
※4度上昇の降雨量変化倍率のうち、短時間とは、降雨継続時間が3時間以上12時間未満のこと。3時間未満の降雨に対しては適用できない。  
 ※雨域面積100km<sup>2</sup>以上について適用する。ただし、100km<sup>2</sup>以上未満の場合についても降雨量変化倍率が今回設定した値より大きくなる可能性があることに留意しつつ適用可能とする。  
 ※年超過確率1/200以上の規模（より高頻度）の計画に適用する。

【出典：気候変動を踏まえた治水計画のあり方提言（令和3年4月）】



●気候変動による影響 ～札幌市豊平川流域における気候変動に伴う水害リスク～

気候変動（2℃上昇）により、豊平川流域における水害リスクは年平均想定被害額が約2,089億円（現況の約2.7倍）になり、浸水するおそれのある世帯数が約21万世帯（現況の約1.5倍）になると想定される。



【出典：豊平川流域治水プロジェクト2.0（令和5年8月）資料】



## ●今夏の大雨による被災状況



雨竜川（幌加内町）



蘭留川（比布町）



道道 士別滝の上線（士別市）



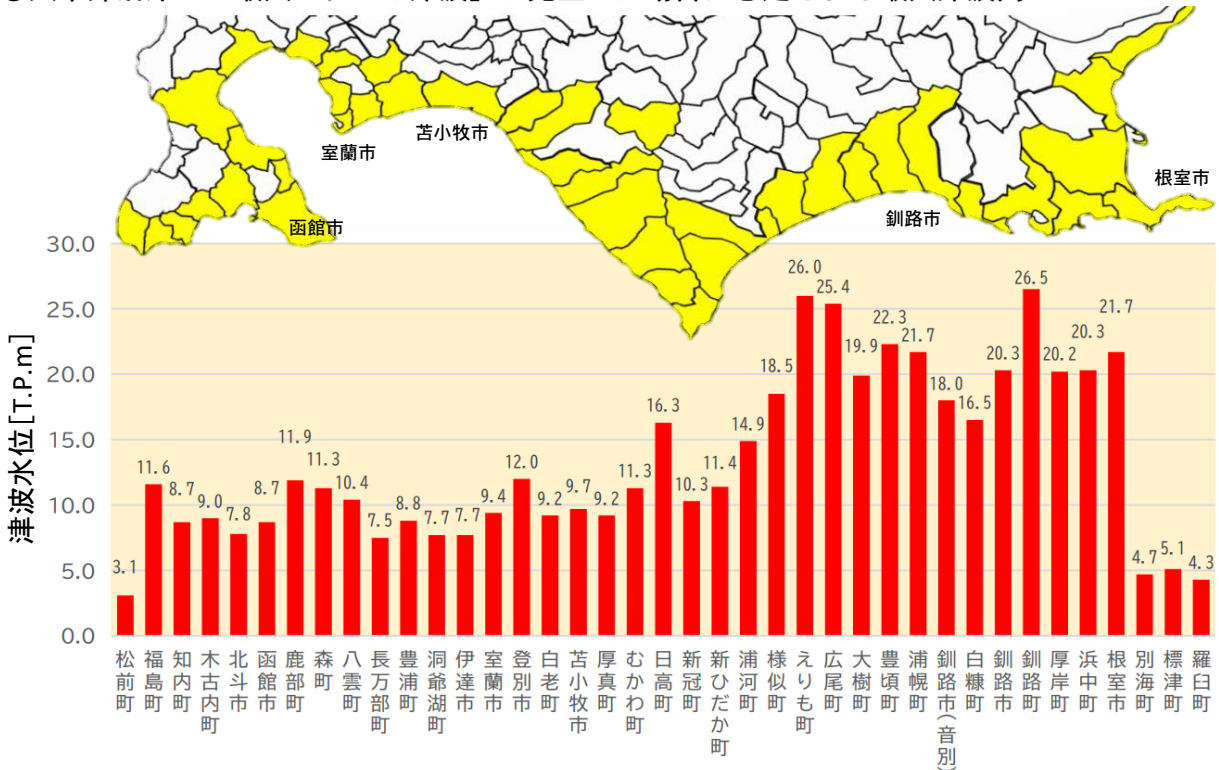
道道 豊富浜頓別線（猿払村）

【出典：札幌管区気象台HP】 8月の天候 札幌管区気象台

月降水量(多い)	第1位	北見枝幸	338.5 mm	239 %	328.5 mm (2016)	1943
	第2位	稚内	318.0 mm	258 %	332.0 mm (2020)	1938
月降水量(少ない)	第1位	江差	11.5 mm	7 %	27.1 mm (1946)	1941

※8月の降水量は、北見枝幸や稚内で平年比200%の超過を記録した。

## ●太平洋沿岸で「最大クラスの津波」が発生した場合に想定される最大津波高



【出典：日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の被害想定について（北海道 令和4年7月）】

## ●日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による被害想定

被害想定	日本海溝・千島海溝地震
人的被害	約14万9千人
建物被害	約13万4千棟

条件：冬季における夕方時間帯

【出典：日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の被害想定について（北海道 令和4年7月）】

## 減災目標

想定される死者数を  
2031年度までの  
10年間で8割減少  
させる



【出典：日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震 減災計画（北海道 令和5年2月）】

野付半島災害時避難施設（標津町）

災害に屈しない強靱な国土づくりを  
より強力に推進

## <要 望>

- 流域治水の推進
- 災害に強い国土幹線ネットワークの機能確保
- 災害に強いまちづくりの推進

### ○流域治水の推進

#### ■河川改修

石狩川（下流）水系流域治水プロジェクト

河川改修（道施工）



河川改修区間における  
浸水被害状況（R5.8）

雨竜第2ダムのかさ上げ（直轄施工）



かさ上げイメージ

雨竜川（幌加内町）

#### ■「緊急浚渫推進事業」の活用

着手前



岩見沢  
市民会  
館

人道橋

伐木後



岩見沢  
市民会  
館

人道橋

利根別川（岩見沢市）

#### ■森林整備

間伐等の森林整備を実施し、土砂流出防止及び洪水緩和等の機能向上を図る。

天塩川（下流）水系流域治水プロジェクト



#### ■水田貯留

堰板の設置により水田の貯留機能向上を図る。

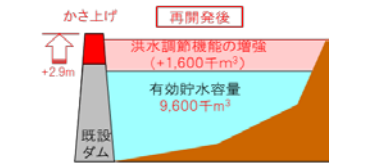
石狩川（下流）水系流域治水プロジェクト



#### ■ダムの再生

堤体のかさ上げによるダムの再生を実施し、早期に佐幌川・音更川の洪水被害軽減を図る。

十勝川水系流域治水プロジェクト



佐幌ダム（新得町）



糠平ダム（上士幌町）

#### ■砂防関係施設の整備

遊砂土工などの砂防施設を整備することにより、下流域の住民の生命・財産を土砂災害から守る。

湧別川水系流域治水プロジェクト

整備前



平成23年9月豪雨による被害状況

整備後



支湧別川（遠軽町）

#### ■防災訓練の実施

石狩川（下流）水系流域治水プロジェクト



#### ■流域治水協議会

天塩川（上流）水系流域治水プロジェクト

